

清風

社会福祉法人 清風会

釜石市大字平田第2地割51番地7

- 特別養護老人ホーム あいぜんの里 TEL 0193-26-6600
 - ユニット型 特別養護老人ホーム あいぜんの里
TEL 0193-26-6600
 - あいぜんの里 デイサービスセンター TEL 0193-26-6601
 - あいぜんの里在宅介護支援センター TEL 0193-26-6602
- あいぜんの里ホームページ <https://aizen-iwate.jp>

2024年 初夏号

令和6年6月発行



4月18日(木) デイサービスの皆様
あいぜんの里 中庭にて

佐々木栄一様 撮影

〈基本理念〉

私たちは、福祉サービスを提供するにあたり、利用者様の人格の尊厳と意向の尊重を基本とし、地域の一員として地域が誇りにする、優しく、温かく、明るい施設づくりをしていきます。

〈目 標〉

1. 私たちは地域の一員として、地域に貢献する施設を目指しています。
2. 私たちは、地域に開かれ、地域に信頼される施設を目指しています。
3. 私たちは、利用者様の人権を尊重し、自立を支援する施設を目指しています。

優しく：穏やかに、和やかに、静かに、互いに活かしあう

温かく：他人を敬い、自分を慎み、誇らず、出会いを大切に

明るく：汚れなく、偽りなく、爽やかに、互いに信頼しあう



ユニット型 特養 だより

ひな祭り



桜

今年は暖かく
満開の桜を
見ることが
できました

甘酒、ひなあられやケーキ、
プリンにデコレーションして
食べました。



端午の節句



おしるこの団子を
こねて、丸めて、
はい、できあがり!



面会



たまにしか会えない分
お互いに喜びも
いっぱいです



抹茶、おしるこ、
ケーキ、コーヒーを
皆と一緒に
食べました。

お花や野菜の苗を植えました。
大きく育ちますように!



母の日

お母さんありがとう

ありがとう



4月の誕生日
担当と一緒にパチリッ



洗濯機が故障しました...

日常の風景



大丈夫!
お天気いいから
乾くよ!



きれいだね!

おかし

ぬり絵

カンパニーです



誕生日

誕生日にご家族よりお花が届きました。お花を見ると自然に笑顔になりますね。



特養だより

5月

5月5日

端午の節句

5月5日は端午の節句という事もあり、鯉焼きの手作りおやつを召しあげました。



端午の節句 前祝い



4月

4月14日

お花見

あいぜんの里の中庭にて、満開となった枝垂れ桜をご覧になりながら“おでん”“流し焼き”などを召し上がり、楽しんでいただきました。



5月21日

慰問

大平中学校の3年生が大平ソーランを披露しに来てくださいました。迫力満点の大平ソーラン！アンコールにに応じてくださり、寄せ書きもいただきました。



デイサービス だより

今回は3月の年度末お楽しみ会と4月のお花見の様子をお伝えします。お楽しみ会では、各曜日のカラオケ自慢、踊り自慢が勢揃いし、会場を盛り上げて下さいました。お花見は、本郷、あいぜんの里 中庭、小川の桜を堪能しました。



4月で1才になり僕の母も復帰しました。よろしくお願ひ申し上げます。



この日唯一の男性利用者様の歌声に女性陣はうっとり聞き入りました。



息ぴったりでした!

音楽を聞くと体が勝手に動き出す! 目頃の機能訓練の成果です!

②歩行訓練中ではなく、迫り来るバックダンサー達



デイサービスのフラガール達と記念撮影



～唐丹町本郷にて～

表紙の写真は私が撮りました。



桜と私達どっちがキレイ? 「どちらも美しいです!」という会話が聞こえてきそうです

ご夫婦や同郷のお友達、同じテーブルの方と一緒に



～あいぜんの里 中庭にて～



～小川にて～ 満開の桜の下で



月曜日は満開でしたが、火曜日には...でも桜よりもステキな皆さんの笑顔が見れて良かったです。

元気に長生きして、来年の桜も見に行きましょうね



※デイサービスの所長として従事しておりました川畑薫さんが、4月1日から生活相談員としての勤務となりました



新入職員紹介

〈質問〉 1. 出身 2. 好きな食べ物 3. 趣味 4. あいぜんの印象 5. ひとこと



ひらまつ ちかこ
平松 千香子さん（特養看護職員）



1. 釜石市
2. 果物（イチゴ、さくらんぼ）
3. 仕事をする前はウォーキングを30～40分ほどしていましたが、今は特にありません。
4. 利用者様へどんな時も常に笑顔で接する姿がとても印象良く感じました。
5. 気力、体力が続く限り仕事を頑張ります。

さとう てつたろう
佐藤 鉄太郎さん（宿直業務担当事務員）



1. 釜石市
2. 魚、ケーキ 3. 特になし
4. あいぜんの里建設中は工事担当者として毎日通っていましたが、その後、シルバー人材センターを通し守衛業務をしていましたが、4月より職員として勤務することになりあいぜんの里へは愛着を感じています。
5. 働けるだけ働きたいと思います。頑張りますのでよろしくお願いします。

かき ない とし かず
柿内 利和さん（宿直業務担当事務員）



1. 釜石市
2. 麻婆豆腐
3. ジャズレコードを聴くこと
4. とても素晴らしい
5. 楽しく働かせてもらっています。

なかむら ひでみち
中村 英道さん（宿直業務担当事務員）



1. 釜石市
2. 麺類
3. 釣り
4. 家族的な雰囲気です。
5. 2～3年は働き続けたいです。

勤続20年表彰

特養 山崎 忍 介護職員

大型免許を持っていたこともあり、運転手として入社。その後、施設設備担当に従事し、施設の安全運営のために全力を尽くしてきました。雪の日は誰よりも早く出勤し黙々と雪掻きをしていた山崎さんには感謝の気持ちでいっぱいです。介護福祉士の資格も取得し、現在は特養介護職員として、ショートステイやデイサービスの送迎も行なっています。

気が付いたら20年経っていたと笑顔で振り返った山崎さん。表彰金の使い道は、愛妻と大好きな焼き肉を食べに行ったそうです。特にカルビが好物とのこと。

勤続20年おめでとうございます。



在宅介護支援センターだより

『学校と地域のつながりを大切に』

つながるカフェ プラットフォーム会議



3月6日に平田地区生活応援センターにて、地域にある教育機関の関係者と、今年度のつながるカフェについての打ち合わせを行いました。参加して頂いた先生方からは「コロナの影響で地域に出向いて交流する機会がほとんど得られなかった。子どもの数が少なくなってきている今だからこそ関わりを増やしたい。」「地域に子どもたちのことをもっと知って欲しい。顔を見たら声をかけ合えるとよい」などのお話が聞かれました。



プラットフォームとは…

地域の課題を我がごとと捉え、住民とそれを支援するものが連携して取り組む地域づくりの土台のことです。

昨年のカフェの様子



平田子ども園年長さんと肩たたきで交流
子どもたちの笑顔にたくさん元気をもらいました



祥雲支援学校中等部
生徒による虎舞披露



平田小学校1年生と
昔遊びで交流



大平中学校3年生による認知症劇
タイトルは「1冊のノート」



大平中学校1年生と餅つき交流
☆生徒さんにはカフェの運営を手伝っていただきました

今年度も
つながるカフェ
開催します！

5月27日(月)
平田子ども園との交流

6月12日(水)
寺田医師による健康講座

7月22日(月)
祥雲支援学校見学交流

【お問い合わせ】 あいぜんの里在宅介護支援センター ☎ 0193-26-6602

